

プログラム

1 日目 7 月 9 日 (土) メイン会場 2・3F HANADA HALL

9:50 ~ 10:00 開会式

10:00 ~ 10:25 会長講演

アスレティックトレーニング学における科学と実践の融合
Bridging the gap between science and practice

講師 鹿倉 二郎 (順天堂大学)

司会 杉山 ちなみ (リボンプロジェクト)

10:30 ~ 12:00 特別講演 1

ハムストリング肉離れの発生要因と予防的アプローチ

講師 山本 利春 (国際武道大学・体育学部)

司会 小林 寛和 (日本福祉大学)

13:00 ~ 14:30 シンポジウム 1：女性アスリートのコンディショニング

座長 岩本 紗由美 (東洋大学)

アスレティックトレーナーの立場から
バスケットボール女子日本代表の取り組み

津田 清美

(花田学園・バスケットボール女子日本代表サポートトレーナー)

コンディショニングコーチの立場から

柴田 昌奈

(NEC レッドロケッツ 女子バレーボール部)

コーチの立場から

鯉川 なつえ

(順天堂大学スポーツ健康科学部)

14:40～16:10 特別講演 2

研究と臨床の融合：エビデンスに基づいたケアを進めるためのリサーチと臨床におけるその活用

Bridging the gap: reporting and interpreting research to advance evidence-based care

講師 Craig R. Denegar (University of Connecticut)

通訳 細川 由梨 (University of Connecticut)

司会 片寄 正樹 (札幌医科大学)

18:00～18:30 平成 27 年度事業報告および会計報告

18:30～20:00 レセプション 2F カフェテリア

1 日目 7 月 9 日 (土) 会場 ① 3F 大講義室

12:10～12:50 ランチオンセミナー 1 (共催：大塚製薬株式会社)

コンディショニングに於ける腸管の役割

～腸管や腸内細菌とコンディショニングとの関係および粘膜免疫賦活作用を有する乳酸菌について～

講師 甲田 哲之 (大塚製薬株式会社 大津栄養製品研究所 所長)

16:20～17:50 一般演題 1：検査測定

座長 寒川 美奈 (北海道大学)

01 学童期野球選手における投球時肘外反トルクと軸足バランス機能との関連

坂田 淳、玉置 龍也、来住野 麻美、鈴川 仁人

横浜市スポーツ医科学センターリハビリテーション科

02 A Comparison of Kerlan-Job Orthopedic Clinic Scores for Shoulder and Elbow Status between NCAA Division I Baseball and Softball Players

Yumi Babinec¹⁾, Masaaki Tsuruike¹⁾, Norikazu Hirose²⁾

1) Department of Kinesiology, San José State University, California USA,

2) Faculty of Sport Sciences, Waseda University, Tokyo JAPAN

03 学童野球選手におけるセルフチェックテストの有用性

中村 絵美¹⁾²⁾、坂田 淳³⁾、久保 雅義¹⁾²⁾

1) 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所、2) 新潟医療福祉大学大学院、

3) 横浜市スポーツ医科学センター

04 サッカー競技と陸上競技における傷害と Functional Movement Screen の結果の関連性

中川 和昌¹⁾⁷⁾、武井 健児²⁾⁷⁾、遠藤 康裕³⁾⁷⁾、小保方 祐貴⁴⁾⁷⁾、大河原 和也⁵⁾⁷⁾、奥井 友香⁶⁾⁷⁾、佐々木 沙織⁶⁾⁷⁾、猪股 伸晃⁵⁾⁷⁾

- 1) 高崎健康福祉大学保健医療学部理学療法学科、
- 2) 群馬大学医学部附属病院リハビリテーション部、
- 3) 上武呼吸器科内科病院リハビリテーション科、
- 4) 東前橋整形外科リハビリテーションセンター、
- 5) 上牧温泉病院リハビリテーション部、
- 6) あさくら診療所リハビリテーション科、
- 7) P.S. Lab.

05 女子新体操選手における柔軟性とパフォーマンスについての関係性について
—高校3年間の追跡調査における事例報告—

鈴木 健大、関 賢一

有限会社 Body Conditioning Factory

06 非接触型前十字靭帯損傷を発症した対象者の非予測カット動作時の膝関節運動と股関節周囲筋筋力

鈴木 秀知¹⁾、大森 豪²⁾、上松 大輔¹⁾、西野 勝敏³⁾、遠藤 直人⁴⁾

- 1) 新潟経営大学、
- 2) 新潟医療福祉大学、
- 3) 新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター、
- 4) 新潟大学医学部整形外科

1日目 7月9日(土) 会場② 3F 中講義室

12:10～12:50 ランチョンセミナー2 (共催：CLIMB Factory 株式会社)

トップトレーナー監修、ICTを活用した効果的なアスリート指導とは
～トップアスリート、スポーツ強豪校に選ばれる訳とは～

講師 横堀 正史 (CLIMB Factory 株式会社 営業部)

16:20～17:50 一般演題2：スポーツ外傷・障害1

座長 松田 直樹 (国立スポーツ科学センター)

07 回内足は着地直後の上体屈曲角度と股関節による衝撃吸収能力を低下させる

瀧口 晃子¹⁾、寶崎 加那絵¹⁾、下河内 洋平¹⁾²⁾

- 1) 大阪体育大学大学院、
- 2) 大阪体育大学

08 足関節装具の装着が片脚側方着地時の床反力および下肢仕事量に与える影響

沼野 崇平、浦辺 幸夫、森山 信彰、山本 圭彦、前田 慶明

広島大学大学院医歯薬保健学研究科

09 サッカー選手における第5中足骨疲労骨折の発生要因の検討

—前向き研究の取り組み—

松田 匠生¹⁾²⁾、福林 徹³⁾、広瀬 統一³⁾

- 1) 早稲田大学スポーツ科学研究科、
- 2) 横浜市スポーツ医科学センター、
- 3) 早稲田大学スポーツ科学学術院

10 慢性足関節不安定症が足趾最大筋力と動的姿勢制御に及ぼす影響

篠原 純司¹⁾、粟谷 健礼¹⁾、辰見 康剛¹⁾

1) 九州共立大学・スポーツ学部

11 足関節内反捻挫好発者の身体的特徴及びバランス能に関与する因子の検討

峯田 晋史郎¹⁾²⁾、広瀬 統一³⁾

1) 江戸川大学、2) 早稲田大学スポーツ科学研究科、3) 早稲田大学スポーツ科学学術院

1 日目 7 月 9 日 (土) 会場 ③ 3F 303 教室

12:10 ~ 12:50 ランチョンセミナー 3 (共催：伊藤超短波株式会社)

ベストパフォーマンスを引き出すための電流刺激コンディショニング術

講師 荒井 慧 (伊藤超短波株式会社スポーツ事業推進事務局)

2 日目 7 月 10 日 (日) メイン会場 2・3F HANADA HALL

8:15 ~ 9:10 教育講演 1

トレーニングの効果検証のしかた

講師 下河内 洋平 (大阪体育大学体育学部健康スポーツマネジメント学科)

司会 中村 千秋 (早稲田大学)

9:15 ~ 10:10 教育講演 2

傷害調査のしかた

講師 砂川 憲彦 (帝京平成大学現代ライフ学部経営マネジメント学科)

司会 木村 貞治 (信州大学)

14:50 ~ 16:20 シンポジウム 2：アスレティックトレーニング学の現場への応用
—ストレッチング—

座長 小柳 好生 (武庫川女子大学)

ストレッチングに関する科学的レビュー

寒川 美奈

(北海道大学大学院保健科学研究院)

科学的知見を踏まえたストレッチングの活用

笠原 政志

(国際武道大学体育学部／大学)

ストレッチングの実践的指導法

長畑 芳仁

(帝京大学医療技術学部柔道整復学科トレーナー課程)

2日目 7月10日(日) 会場① 3F 大講義室

10:20 ~ 11:50 一般演題3：スポーツ外傷・障害2

座長 坂本 雅昭 (群馬大学)

- 12 **スポーツ選手の腸腰筋関連 groin pain における肉離れタイプと腱炎タイプの発生原因と発生割合の検討**
今村 省一郎¹⁾、仁賀 定雄¹⁾、二瓶 伊浩¹⁾、牧野 孝成¹⁾、萬田 雅¹⁾、竹原 良太郎¹⁾、吉田 博子¹⁾、伊藤 彰浩¹⁾、鈴木 陽介¹⁾、村木 亮子¹⁾、森 大志¹⁾、世良田 拓也¹⁾、大町 聡¹⁾、入江 美友梨¹⁾、畠中 陽介¹⁾ 草場 優作¹⁾ 鈴木 薫¹⁾、畑中 仁堂²⁾
1) JIN 整形外科スポーツクリニック、2) じんどう整骨院アスリート
- 13 **スポーツ選手の腸腰筋関連 groin pain における肉離れタイプと腱炎タイプの復帰の検討**
二瓶 伊浩¹⁾、仁賀 定雄¹⁾、今村 省一郎¹⁾、牧野 孝成¹⁾、萬田 雅¹⁾、竹原 良太郎¹⁾、吉田 博子¹⁾、伊藤 彰浩¹⁾、鈴木 陽介¹⁾、村木 亮子¹⁾、森 大志¹⁾、世良田 拓也¹⁾、大町 聡¹⁾、入江 美友梨¹⁾、畠中 陽介¹⁾、草場 優作¹⁾、鈴木 薫¹⁾、畑中 仁堂²⁾
1) JIN 整形外科スポーツクリニック、2) じんどう整骨院アスリート
- 14 **鼠径部周辺痛既往歴サッカー選手のインサイドキック動作および筋活動解析**
高橋 将¹⁾ 川本 竜史²⁾ 福林 徹³⁾
1) 早稲田大学大学院、2) 大東文化大学、3) 早稲田大学スポーツ科学学術院
- 15 **大学女子水泳選手におけるスポーツ外傷・障害発生状況について**
永野 康治¹⁾、森山 進一郎²⁾、金沢 翔一¹⁾、北川 幸夫¹⁾
1) 日本女子体育大学体育学部、2) 東京学芸大学
- 16 **ハムストリング肉ばなれと大臀筋の形態・機能との関連**
崎濱 星耶¹⁾、清水 卓也²⁾³⁾、村田 祐樹³⁾、倉持 梨恵子²⁾³⁾
1) 履正社医療スポーツ専門学校、2) 中京大学大学院体育学研究科、3) 中京大学スポーツ科学部
- 17 **運動強度の差異が柔道選手のリハビリ効果に与える影響**
笠原 政志¹⁾、Humberstone Clare²⁾、Stephens M. Jessica²⁾、Romyn Georgia²⁾、石井 孝法³⁾、衣笠 泰介⁴⁾
1) 国際武道大学 / 大学院、2) Australian Institute of Sports、3) 了徳寺大学、4) 独立行政法人日本スポーツ振興センター

12:10 ~ 13:00 ランチオンセミナー4 (共催：株式会社インディバ・ジャパン)

定位物理療法の提案

講師 青山 朋樹 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

13:10 ~ 14:40 一般演題5：その他

座長 加藤 知生 (桐蔭横浜大学)

24 アメリカンフットボール経験者における脳振盪既往歴に関する調査

吉田 早織¹⁾²⁾

1) 常葉大学健康プロデュース学部、2) 北里大学大学院医療系研究科

25 スポーツ復帰を目指す学生患者のコンディショニングの実態調査

佐藤 晋也¹⁾、高橋 拓貴¹⁾、三枝 奨¹⁾、平野 清孝²⁾、酒井 大輔²⁾

1) 船橋整形外科市川クリニック アスレティックトレーニング部、

2) 船橋整形外科病院 アスレティックトレーニング部

26 Muscle Tightness test と筋硬度計を用いた筋柔軟性検査の整合性について

渡邊 裕之¹⁾、中冨 翔太²⁾

1) 北里大学医療衛生学部、2) 順天堂大学医学部附属浦安病院

28 我が国のAT Part-3 : JASA-ATの保有する関連資格とATとしての活動形態との関係

泉 秀幸¹⁾、笹木 正悟¹⁾、小山 浩司¹⁾、溝口 秀雪²⁾

1) 東京有明医療大学保健医療学部アスレティックトレーナーコース、

2) 花田学園アスレティックトレーナーコース

29 夏季オリンピックにおけるアスレティックトレーナーの変遷 (第2報)

—第26回オリンピック競技大会から第30回オリンピック競技大会まで—

河野 徳良、佐々木 さはら

日本体育大学アスレティックトレーニング研究室

2日目 7月10日(日) 会場② 3F 中講義室

10:20～11:50 一般演題4：トレーナー教育

座長 佃 文子 (びわこ成蹊スポーツ大学)

18 我が国のAT Part-1: アスレティックトレーナーとしてフルタイムで働く JASA-AT の特徴

泉 秀幸¹⁾、笹木 正悟¹⁾、小山 浩司¹⁾、溝口 秀雪²⁾

1) 東京有明医療大学保健医療学部アスレティックトレーナーコース、

2) 花田学園アスレティックトレーナーコース

19 アスレティックトレーナーを志す学生の海外短期留学の成果と課題

加藤 基¹⁾、岡 沙耶花²⁾、長山 奨²⁾、五味 宏生¹⁾、大下 太市¹⁾、安井 玲香¹⁾、伊東 克¹⁾

1) 帝京大学スポーツ医科学センター、2) 帝京大学医療技術学部スポーツ医療学科

20 我が国のAT Part-2: 免除適応コースを修了した JASA-AT の特徴：養成講習会修了者と比較して

泉 秀幸¹⁾、笹木 正悟¹⁾、小山 浩司¹⁾、溝口 秀雪²⁾

1) 東京有明医療大学保健医療学部アスレティックトレーナーコース、

2) 花田学園アスレティックトレーナーコース

21 公立高等学校におけるアスレティックトレーニング支援体制の構築に関する実践研究

中村 浩也

プール学院大学教育学部

22 大学運動部活動の選手に対するフィジカルチェックの企画と実施

小勝 健司、大下 太市、五味 宏生、伊藤 彬、大川 靖晃、関口 愛子、本郷 仁吾、
安井 玲香、岡野 篤郎、山本 愛乃、加藤 基

帝京大学スポーツ医科学センター

23 指導者を対象とした救急処置およびコンディショニングに関わる講習会の試みと効果 ～スポーツ医科学的知識を身につけた教員の育成に向けて～

清水 伸子¹⁾、山本 利春²⁾、笠原 政志²⁾、高木 誠一²⁾、佐藤 記道²⁾

1) 国際武道大学、2) 国際武道大学体育学部

12:10～13:00 ランチョンセミナー5 (共催：グランメイト株式会社)

トップアスリートはもうスキンケアをしています！

～皮膚科の知識でよりよいサポートを～

講師 上田 由紀子 (ニュー上田クリニック院長)

30 肩関節の機能的動作の獲得を目的とした介入によるウェイトリフティング選手の競技力向上について

荒川 真吾¹⁾、清水 卓也²⁾³⁾、村田 祐樹³⁾、倉持 梨恵子²⁾³⁾

1) 中京大学大学院体育学研究科博士課程、2) 中京大学大学院体育学研究科、

3) 中京大学スポーツ科学部

**31 「身体知」の観点から捉えるアスレティックリハビリテーションの事例報告
ー投球動作修正のための「動き作りトレーニング」の成功例ー**

岩本 紗由美^{1) 2)}

1) 東洋大学・ライフデザイン学部、2) 東洋大学ライフイノベーション研究所

32 The Effect of Upper Extremity Rhythmical Exercises on Core Stability Muscle Activities

Masaaki Tsuruike¹⁾, Max Munson¹⁾, Norikazu Hirose²⁾

1) Department of Kinesiology, San José State University, California USA,

2) Faculty of Sport Sciences, Waseda University, Tokyo JAPAN

33 The Effect of Lower Extremity Rhythmical Exercises on Core Stability Muscle Activities

Max Munson¹⁾, Masaaki Tsuruike¹⁾, Norikazu Hirose²⁾

1) Department of Kinesiology, San José State University, California USA,

2) Faculty of Sport Sciences, Waseda University, Tokyo JAPAN

35 静的ストレッチングがジャンプ能力に及ぼす影響

佃 文子¹⁾、長田 さなみ²⁾、武内 孝祐¹⁾、小松 猛¹⁾

1) びわこ成蹊スポーツ大学、2) ゼビオ株式会社

2 日目 7 月 10 日 (日) 会場 ③ 3F 303 教室

12:10 ~ 13:00 ランチオンセミナー 6 (共催：日野薬品株式会社)

オイルを用いたスポーツマッサージテクニック (海外のオイルマッサージ紹介)

講師 小川 志乃 (日野薬品株式会社)